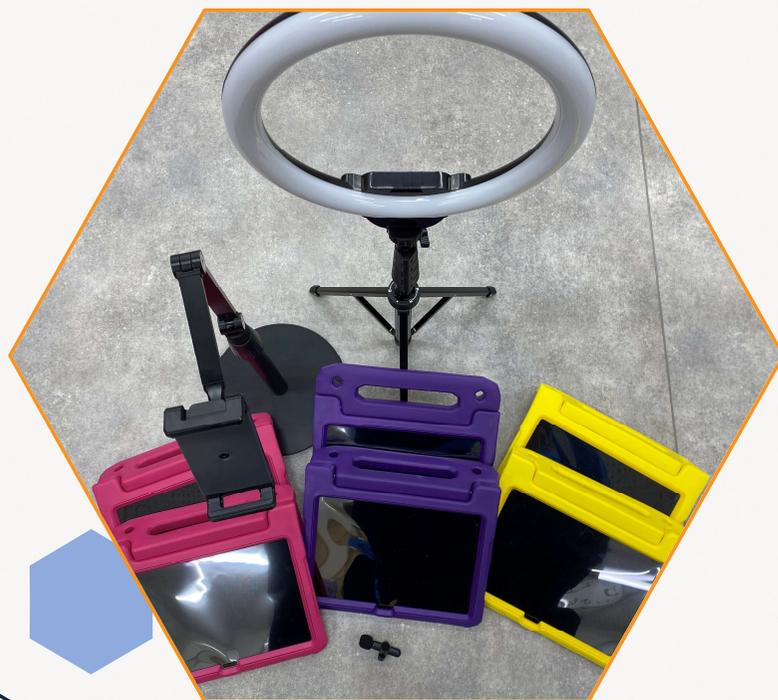


2024年度 就労系障害福祉サービスにおける ICT機器等導入支援事業報告

せせらぎハウス黒部



導入機器

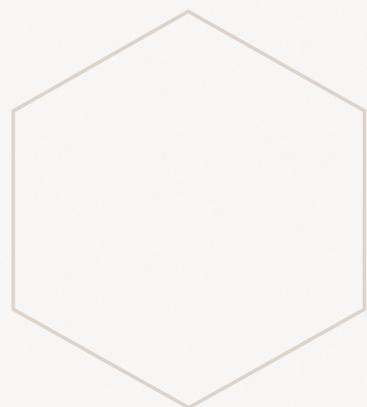


◆作業動画検索システムの開発

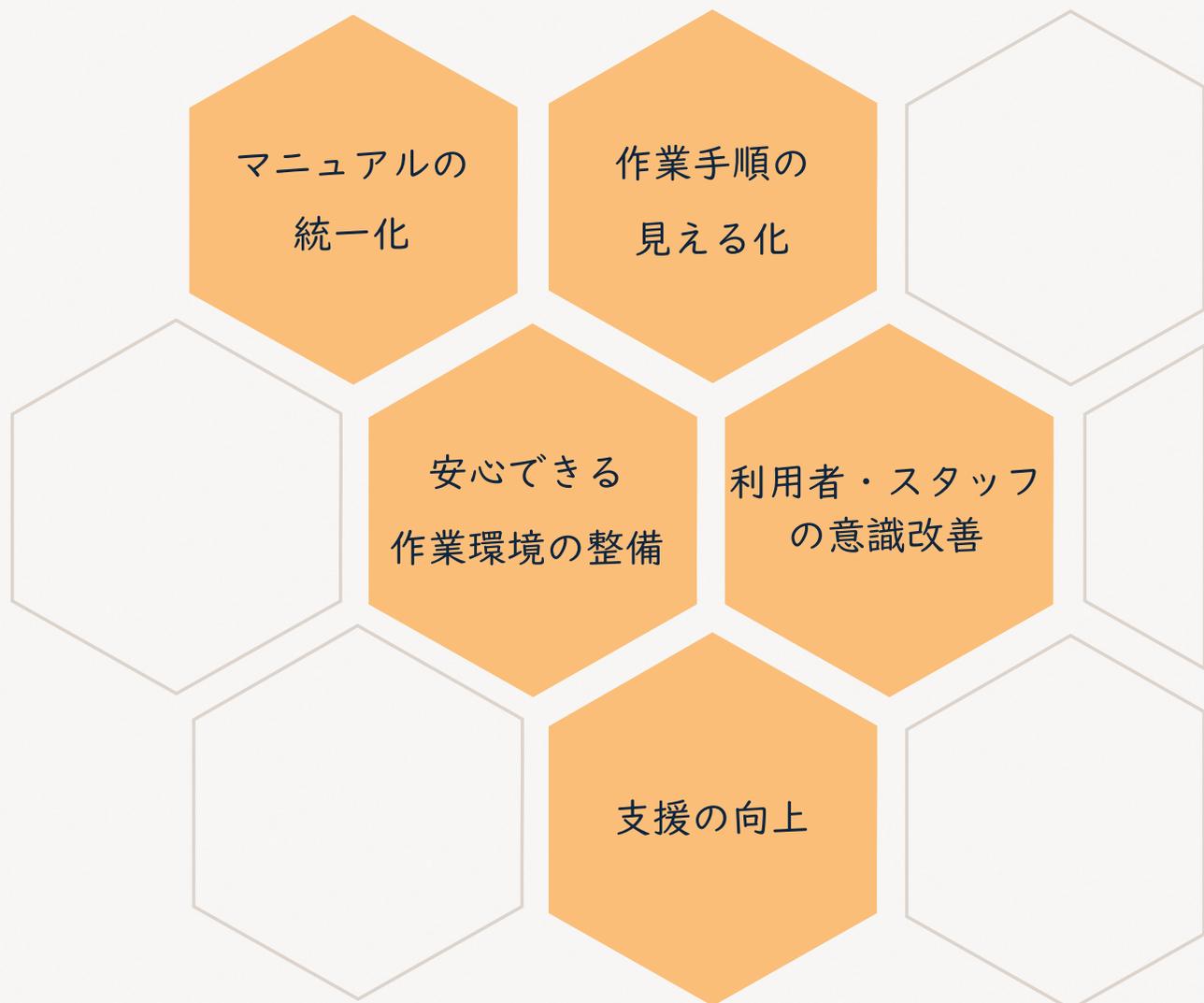
◆I P a d

◆撮影用機材

◆ライト・スタンド・マイク



導入推進方法





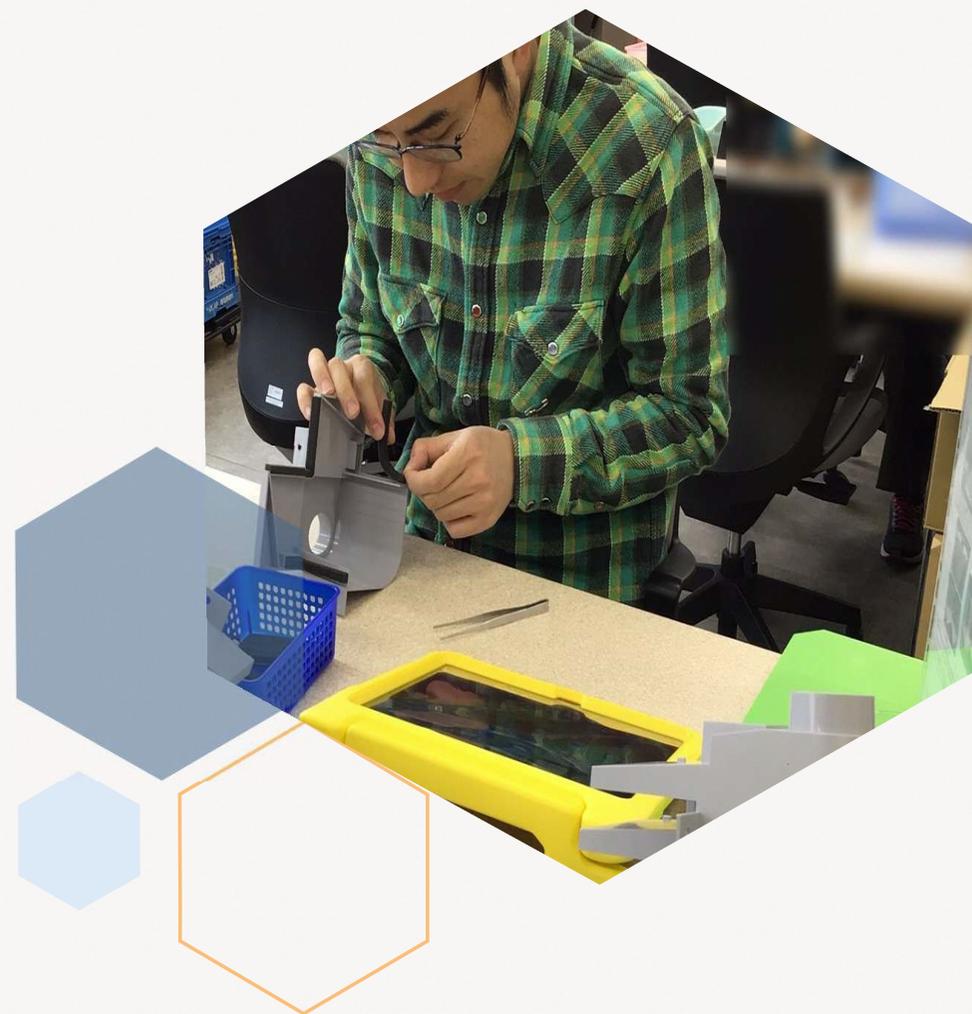
導入前の課題

- ・紙媒体の手順書では理解が難しい利用者がいた。
- ・紙媒体の手順書を読むだけでは理解が難しい場合は、スタッフがその都度組み立てて見せる必要があった。
- ・いくつかの組立作業は紙媒体の手順書を見るだけでは難しい物もある。またそれらは、不良が出ると修正することができないため、何度もチャレンジすることが難しかった。
- ・各スタッフによって言葉の言い回しややり方の微妙な違いなどがあり、利用者にとってはスタッフによって教え方が違うと捉えられることがあった。
- ・利用者が製品の作業手順を自主的に確認することはなかった。

導入後の成果

～業務の効率化～

- ◆ 動画を見ることで、どの利用者にも理解しやすくなった。
- ◆ スタッフによる教え方のばらつきが少なくなり、利用者皆に共通の手順を伝えることができた。
- ◆ 利用者が正しい手順を知ることで不良が減った。
- ◆ 休憩時間などいつでも利用者が自主的に動画で作業手順の確認ができるようになった。
- ◆ やったことがない製品でも動画で作業手順を見ることで、やってみようかなという意識が芽生える。
- ◆ 作業手順だけでなく、その前段階の準備からの流れが動画で見られるので、利用者にとっては安心して作業に取り組むことができる環境になった。





導入後の成果 ～職員の負担軽減～

- ◆ 利用者の理解度が上がったため、スタッフが何度も教えることが減った。
- ◆ 製品によっては指導できるスタッフが限られていたが、動画を導入することでどのスタッフも教えることができるようになった。

今後の課題

- ◆ 動画撮影のスキルの向上。
- ◆ 動画を作る時間の確保。
- ◆ 手順動画を作っていない製品がまだまだたくさんある。

